

報道関係者各位

2024年9月9日  
No1

## 第7回 JAPAN コンストラクション国際賞 表彰式に参加しました

NiX JAPAN 株式会社(富山市奥田新町、市森友明社長；以下、NiX JAPAN)は第7回 JAPAN コンストラクション国際賞の中堅・中小建設企業部門において国土交通大臣表彰を受賞し、2024年9月5日(木)に開催された表彰式に参加しました。

表彰式では、国土交通大臣から表彰状が授与された他、受賞企業によるプレゼンテーション、ご列席の大使館代表者の方々からスピーチが行われ、表彰式の模様はライブ配信されました。



表彰状授与(左：斉藤国土交通大臣、右：市森社長)



記念撮影  
(左：市森社長、中央：斉藤国土交通大臣、右：森地委員長)

同賞は、国土交通省が平成29年に創設し、①我が国企業が海外において携わった「質の高いインフラ」プロジェクト、②先導的に海外において活躍する中堅・中小建設関連企業、③海外において「質の高いインフラ」の実現に貢献している研究開発事業や人材育成事業等を表彰しています。これにより、「質の高いインフラ」の更なる普及啓発を図り、我が国企業の海外におけるプレゼンスを高めるとともに、我が国企業の更なる海外進出を応援しています。

当社は中堅・中小建設企業部門で受賞し、インドネシアで実施している自社水力発電事業「トンガル水力発電事業」において、以下の点を評価いただきました。

1. 現地開発銀行とのプロジェクトファイナンス契約や日系政府金融機関の支援による資金調達により、海外事業の統括拠点としてシンガポール持株会社を設立し、再生可能エネルギーの導入に向けたFIT制度がある東南アジア地域への事業展開を検討している。
2. 自社水力発電開発に合わせ、コミュニティ道路を舗装整備し、周辺住民と共同利用している。
3. 地震で道路や公共施設が被害を受けた際、事業の工事用重機や人員リソースを活用し、公共道路の補修を無償で引き受け、災害復旧を最優先に対応している。



プレゼンテーションを行う 芳尾取締役

NiX グループは、国内事業で培ったインフラ設計や再生可能エネルギー事業における日本の高品質かつ高効率な優れた技術を、インドネシアを中心とした東南アジア諸国での自社事業に伴い導入・運用することで波及展開していき、エネルギーセキュリティの安定化にも貢献し、海外へのインフラ輸出戦略へ寄与できるよう事業拡大していきます。また、これまでインドネシアにおいて水力、太陽光発電事業、EV ビジネスといったエネルギー事業に加え、投資事業としてLPG 充填販売事業を展開しています。今後もエネルギー事業においてクリーンな電源開発を強化することで、インドネシア・日本両国の脱炭素化社会の実現に向け貢献していきます。

SOCIAL DESIGN INNOVATOR

NIX  
NIX JAPAN

NiX JAPAN 株式会社 [旧：株式会社新日本コンサルタント]  
■ 所在地 (本 社) 〒930-0857 富山市奥田新町1番23号  
(東京本社) 〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目5番12号  
■ 代表者 代表取締役社長 市森 友明  
■ 創業 1979年4月  
■ 資本金 8,000万円

■ 売上高 単体：43億円(2024年6月期)  
グループ：85億円(2024年6月期)  
■ 拠点 国内：52カ所 / 海外7カ所  
■ 従業員 国内単体：284名(正社員256名) グループ：604名 / 海外36名  
■ 主な事業 インフラ技術サービス事業(総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量調査業、新エネルギー開発事業)